

# 普及だより

●編集発行

大隅地域振興局農林水産部農政普及課  
肝属地域農業改良普及事業協議会  
ホームページ <http://www.pref.kagoshima.jp/ao01/chiiki/osumi/index.html>

鹿屋市打馬2丁目16-6  
TEL：0994-52-2143  
FAX：0994-52-2147

## <令和になり初めての新年となりました> あけましておめでとうございます

◎肝属地域農業改良普及事業協議会会長 森田 俊彦（南大隅町長）

皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。昨年は、新天皇が即位され、時代は「平成」が幕を閉じて、「令和」に代わり、希望に満ちた平和な未来を願った年でした。

しかしながら、台風19号や豪雨による川の氾濫により、ビニールハウスや、農作物が大きな被害を受け、豚コレラの脅威にさらされた年でもありました。

さて、肝属地域においては、鹿児島県畜産共進会において2位という成績を収め、令和4年に開催される全国和牛能力共進会への期待が高まったところで、一方、担い手不足や、農業者の高齢化は益々深刻化しつつあります。そのため今後の農業はAI、IoTなどの先端技術を活用することが最も重要と考えています。

当協議会では、本年度も引き続き、関係機関・団体と緊密な連携を図りながら、地域農業・農村の発展に尽力してまいります。

最後に、皆様方の御健康と御多幸を願い、本年が肝属地域の農業・農村の更なる飛躍の一年となりますよう心から御祈念申し上げます。

◎大隅地域振興局 農林水産部 農政普及課長 翁長 武利

皆様におかれましては、新しい希望を胸に新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、元号が「令和」となり、新しい時代が始まりました。肝属地域では、錦江町の「宿利原地区公民館」が豊かなむらづくり全国表彰事業において「農林水産大臣賞」の受賞、県ホルスタイン共進会、県畜産共進会等での優秀な成績、また県茶品評会深蒸し煎茶の部で12年連続の産地賞など話題が続きました。これもひとえに生産者をはじめ関係機関皆様の御尽力の賜物であり、厚く御礼を申し上げます。

一方、農業・農村を取り巻く情勢は、ICTを活用したスマート農業や輸出促進等の新しい営農が進展されている反面、高齢化による労働力不足や新たな病害虫の発生等厳しい状況にも直面しております。

このため、農政普及課では、肝属の次世代を担う若手農業者や意欲ある担い手の育成、肝属の特性を生かした魅力ある産地づくりなど、今後とも皆様方と一体となって精一杯取り組んでまいります。肝属地域の農業の明るい未来を一緒に築いていきましょう。

最後に、皆様方の御健康と御多幸を祈念し、本年も、肝属地域の農業にとりまして、素晴らしい一年になりますよう心からお祈り申し上げます。



## < 肝属指導農業士会の活動 >

### ～若手農業経営者の育成，私達がサポートします～

指導農業士とは、優れた農業経営を実践し、青年農業者の育成に対する熱意と指導力のある者を鹿児島県知事が認定する制度です。

肝属指導農業士会は、会員45名（部門人数：野菜18名、畜産15名、花き4名、茶3名、果樹2名、普通・工芸作物3名）で北部、東部、南部の3地区に分かれて新規就農者や青年農業者の育成に取り組んでいます。今回は主な活動を紹介します。

#### 1 新規就農者への支援

5月の新規就農者等を対象とした新規就農者基礎研修の開講に当たり、指導農業士が経営理念や経営改善に向けた取組などを自分の体験談を交えて講話をします。

これから未知の世界に飛び込む新規就農者にとって、先輩の一言一句が貴重です。熱心に話しに聞き入る参加者の様子が見られました。



写真1 新規就農者に経営理念をアドバイス

#### 2 新規就農者農場訪問

毎年9月に北部、東部、南部の3支部ごとに新規就農者（就農2年目）訪問を実施しています。

本年は、3地区で42名の対象者を女性農業経営士や農業青年クラブ、市町、JA、振興局と一緒に訪問しました。農場に立ち、新規就農者の希望、悩み、現状を見聞きした後、親身になったアドバイスと熱意ある意見交換を行いました。



写真2 新規就農者のほ場で技術指導

#### 3 現地就農トレーナー活動検討会

11月に指導農業士と農業青年クラブとの交流と相互の資質向上を図ることを目的に毎年開催しています。

今年は、現地研修で3年前に鹿屋市輝北町に参入した(株)農栄を訪問し、サツマイモの生産・販売の取組状況について研修しました。

室内研修では、曾於市末吉町から(株)センリファームの勝目代表取締役を招き、「農業をもっとオモシロク!」と題して農産物加工処理施設を生かした今後の事業展開について講演をいただき、地域を巻き込む発想力・行動力を研修しました。



写真3 (株)農栄での現地研修

#### 4 最後に

近年、担い手農家の高齢化に伴い、新規就農者や後継者の早期育成が求められています。指導農業士会は上記等の活動を通じて担い手育成に努め、地域農業の発展に努めていきます。

# <消費税の軽減税率制度が始まりました! その2 >

本年10月1日から始まった飲食料品等に対する軽減税率制度について、前号(令和元年9月号)にて適用税率の判定、農協等への農産物委託販売に係る課税売上の計算方法の変更について述べました。今号では、消費税の仕入税額控除の改正内容、簡易課税制度の見直しについて解説します。

## 消費税の仕入税額控除について

消費税は、「売上税額」から「仕入税額」を差し引いて納税額を計算します。軽減税率制度実施後は、仕入税額控除のための要件が変わり、本年10月から2023年9月30日までは、一定の記載事項が追加された請求書等(区分記載請求書等)の客観的な証拠書類の保存が必要となります。

**区分記載請求書等保存方式 | 令和元(2019)年10月1日~令和5(2023)年9月30日**

帳簿や請求書に、軽減税率の対象品目である旨の印等を記載する必要があります。	帳簿の記載事項の追加	⑤ 軽減税率の対象品目である旨	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">請求書</th> </tr> <tr> <td colspan="2">Bスーパー御中</td> </tr> <tr> <td>11月分</td> <td>326,000円(税込)</td> </tr> <tr> <td>11/1 鉢花</td> <td>44,000円</td> </tr> <tr> <td>11/1 野菜</td> <td>※162,000円</td> </tr> <tr> <td>11/30 鉢花</td> <td>66,000円</td> </tr> <tr> <td>11/30 野菜</td> <td>※54,000円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>326,000円</td> </tr> <tr> <td>② (10%対象)</td> <td>110,000円</td> </tr> <tr> <td>(8%対象)</td> <td>216,000円</td> </tr> <tr> <td>③印</td> <td>※は軽減税率対象商品</td> </tr> <tr> <td colspan="2">農業者A</td> </tr> </table>	請求書		Bスーパー御中		11月分	326,000円(税込)	11/1 鉢花	44,000円	11/1 野菜	※162,000円	11/30 鉢花	66,000円	11/30 野菜	※54,000円	合計	326,000円	② (10%対象)	110,000円	(8%対象)	216,000円	③印	※は軽減税率対象商品	農業者A	
請求書																											
Bスーパー御中																											
11月分	326,000円(税込)																										
11/1 鉢花	44,000円																										
11/1 野菜	※162,000円																										
11/30 鉢花	66,000円																										
11/30 野菜	※54,000円																										
合計	326,000円																										
② (10%対象)	110,000円																										
(8%対象)	216,000円																										
③印	※は軽減税率対象商品																										
農業者A																											
	請求書等の記載事項の追加	⑥ 軽減税率の対象品目である旨 ⑦ 税率ごとに合計した対価の額(税込)																									

**売上税額、仕入税額の計算方法**  
 ・適用税率ごとの取引総額にそれぞれ税率を乗じて計算する  
 (10%対象) 110,000円×10/110 = 10,000円  
 (8%対象) 216,000円×8/108 = 16,000円  
 ⇒ 10,000円+16,000円 = 26,000円

売り手の農業者Aさんは、仮に免税事業者であってもBスーパーから区分記載請求書等の発行を求められる場合があります。Bスーパーは⑥⑦の情報が記載されていない請求書を受領した場合は、事実に基づいて⑥⑦の項目に限って自ら追記することができます。

## 簡易課税制度が見直されます

消費税の簡易課税制度における、食用農林水産物の販売に係る事業のみなし仕入率が、70%から80%に引き上げられます。

簡易課税制度での納付税額=売上に係る消費税額-(売上に係る消費税額×のみなし仕入率)

※ 簡易課税制度においては、個々の取引ごとに事業の種類を判定するため、例えば、自ら生産した農産物を使用して食品の製造・加工を行っている農業者については、その事業が「農林水産物(食用)」(第二種事業:のみなし仕入率80%)に当たるのか、それとも「製造業」(第三種事業:のみなし仕入率70%)に当たるのかを整理し、それぞれ区分することが必要となります。

(注) 農業者が自ら生産した農産物を使用して製造、加工(例えば「もち米からもちを製造する」など)を行ったとしても、基本的には「農林水産業(食用)」(第二種事業)に該当します。

### 軽減税率制度等に関する相談窓口について

《軽減税率制度に関するお問い合わせ先: 国税庁》

<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/zeimokubetsu/shohi/keigenzeiritsu/index.htm>

消費税軽減税率電話相談センターのお問い合わせ(軽減コールセンター)

専用ダイヤル 0120-205-553(無料) [受付時間] 9:00~17:00(土日祝除く)

《農林水産省の相談窓口》 <http://www.maff.go.jp/j/keiei/tyosei/soudan.html>

代表ダイヤル 03-3502-8111 [受付時間] 9:30~17:00(土日祝除く)

- 農業に関すること・・・経営局総務課調整室(内線:5110, [syuhizeitenka@maff.go.jp](mailto:syuhizeitenka@maff.go.jp))
- 食品産業に関すること・・・食料産業局企画課(内線:4137, [syuhizei\\_syokusan@maff.go.jp](mailto:syuhizei_syokusan@maff.go.jp))

# <お茶で「お知らせ旗」の取り組みが始まります！>

鹿児島県茶生産協会では、県下一斉に、「安全・安心で、信頼される産地づくり」を目指し、令和2年産の一番茶から「お知らせ旗」の導入・設置に取り組みます。

## 「お知らせ旗」とは

○ 収穫予定日の10日前から、収穫が終わるまで、茶園に、黄色の「お知らせ旗」を設置します。 ※「お知らせ旗」は、収穫直前であることをお知らせする目印です。



○ 「お知らせ旗」が設置された茶園は、収穫が間近ですので、隣接する畑を防除される際には、風向きに留意していただくなど、農薬の飛散防止に御協力ください。

○ この取組が、地域の他品目にも拡大し、地域一体となった「信頼される産地づくり」につながることを期待しています。

【連絡先】  
 一般社団法人鹿児島県茶生産協会事務局（県庁農産園芸課内）  
 連絡先：099-286-3200  
 メールアドレス：[info@kagoshima-cha.or.jp](mailto:info@kagoshima-cha.or.jp)  
 ※ 「鹿児島県茶生産協会」は、県内の茶生産者で組織される団体です。

# 知って**得**する! 技術情報!! ~作物編~

## <水稲の主要品種紹介 >

鹿児島県では、7月下旬頃から収穫する「早期水稲」と10月に収穫する「普通期水稲」があり、その代表的なうるち米品種を紹介します。

### 早期水稲

#### <コシヒカリ> **最も早く収穫される超早場米品種**

- ★早期栽培用の良食味品種 ☆耐倒伏性が劣る
- ★耐冷性が強い ☆いもち病にやや弱い

#### <イクヒカリ> **冷めても粘りが強い品種**

- ★早期栽培用の良食味品種 ★コシヒカリより収量性が高い
- ★短かんで耐倒伏性に優れる ☆耐冷性、高温登熟性がやや劣る

#### <なつほのか> **多収・高品質・極良食味品種**

- ★コシヒカリ・イクヒカリより収量性が高い ★成熟期はコシヒカリより約10日遅い晩生
- ★高温登熟性に優れ、高品質 ☆いもち病にやや弱い
- ★タンパク含有率が低く、極良食味



表1 移植期・出穂期・成熟期及び収量

品種名	早晩性	移植期	出穂期	成熟期	玄米重
		(月日)	(月日)	(月日)	(kg/10a)
コシヒカリ	中生	4.2	6.22	7.26	486
イクヒカリ	中生	4.2	6.24	7.30	518
なつほのか	晩生	4.2	7.2	8.7	630

### 普通期水稲

#### <ヒノヒカリ> **本県水稲の主力品種**

- ★普通期栽培用の早生品種 ☆耐倒伏性及びいもち病耐病性に劣る
- ★粘りが強く、極良食味 ☆高温登熟性が劣る

#### <あきほなみ> **6年連続(H25~30年産)「特A」品種**

- ★普通期栽培用の中生品種 ★いもち病に強い
- ★粘りが強く、極良食味 ★登熟期の高温障害を回避
- ★粒が大きく、収穫量が多い



表2 移植期・出穂期・成熟期及び収量

品種名	早晩性	移植期	出穂期	成熟期	玄米重
		(月日)	(月日)	(月日)	(kg/10a)
ヒノヒカリ	早生	6.18	8.22	10.2	582
あきほなみ	中生~晩生	6.18	9.3	10.15	649

# 知って**得**する!技術情報!!～果樹編～

## <フェロモン剤を使ってびわの害虫らくらく防除>

ナシヒメシンクイやハマキムシはびわの重要害虫です。特にナシヒメシンクイは、長さ1 cm前後のガの幼虫で、びわの枝幹の形成層を食害します。また、チャノコカクモンハマキの幼虫は若葉を2～3枚とじ合わせて、葉を食害します。一般的に果樹の薬剤防除は、樹高が高いためきつい作業になります。特に、暑い夏場の防除作業はなおさらです。そこで、重労働から解放されるフェロモン剤(交信攪乱剤)を使った効果的な防除方法について紹介します。

1 対象害虫：ナシヒメシンクイ、チャノコカクモンハマキ

2 商品名(フェロモン剤)：コンフューザーN

3 設置方法

- ・10a当たり150本程度を目通りの高さ(約150cm)の枝に取り付けます。
- ・各樹に均等に取り付けますが、なるべく園地の外周に多めに取り付けます。

4 設置時期

- ・3月中旬と7月中旬(コンフューザーNの効果が約4か月間のため)

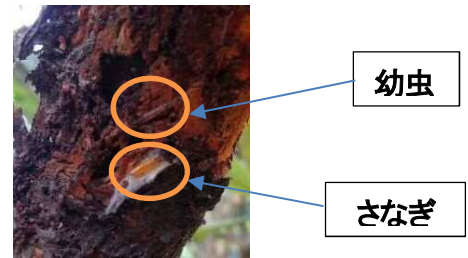
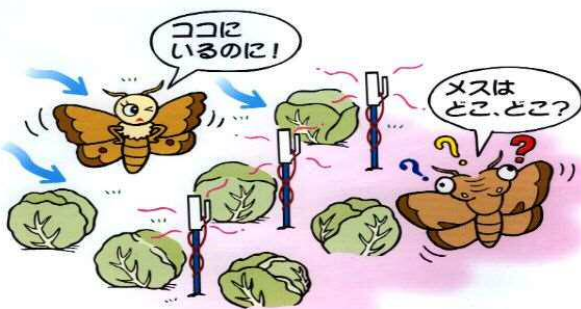


写真1 ナシヒメシンクイ



写真2 コンフューザーNの設置

### 交信かく乱法のイメージ



フェロモン剤は、殺虫効果はなく、交尾を阻害することで、次世代の害虫を減らすものです。

※コンフューザーNを設置した園では、誘殺数が年間を通じてほぼゼロ!(下図参照)

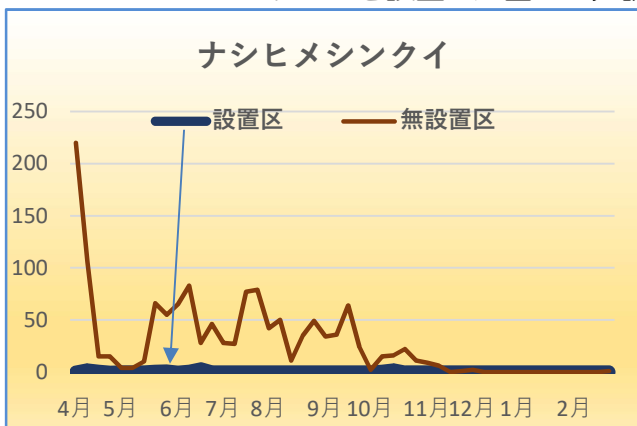


図1 ナシヒメシンクイ誘殺数の推移

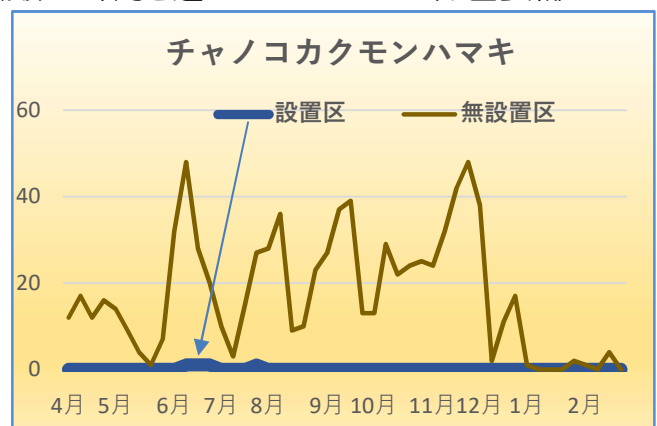


図2 チャノコカクモンハマキ誘殺数の推移

# 知って**得**する!技術情報!!～野菜編～

## < 春かぼちゃの栽培管理 >

春かぼちゃ栽培では播種時期が低温で、生育が進むにつれ、気温が上がっていきます。また、収穫が梅雨時期と重なるなど、適期管理、病害虫対策が非常に重要となります。春かぼちゃ栽培では様々な作型がありますが、本編ではトンネル作型での、定植後における栽培上のポイントを紹介します。



### 栽培管理

- (1) 誘引は早めに行い、つるを等間隔に配置します。葉の重なりを防ぐことで、光の利用効率を高めるとともに、病害の発生要因を排除します。脇芽は早めに除去し、親づるに養分を集中させます。
- (2) 活着から交配までは昼温 28～30℃、夜温 10℃以上、交配期は昼温 25～28℃、夜温 15℃以上を確保しましょう。**環境の急変が起こると、植物体にストレスがかかり、光合成能力の低下や脱水等を引き起こす**可能性があるため、換気をする際は、徐々に開け幅を広げて行いましょう。
- (3) 着果後の追肥は早めに行いましょう。肥料切れは、生育遅延を招くため、絶対NGです。
- (4) 果実の中身はほとんどが**水**であり、**果実肥大は、着果後約20日で8割程度終了**します(図1)。そのため、**目標節位への着果を確認したら、直ちに**かん水**を行いましょう。**
- (5) 摘果は、ソフトボール大になるまでに行い、良型果実の肥大を促しましょう。残した果実には、着色ムラを防ぐため、果皮の色が濃くなった頃にフルーツシートを敷きましょう。
- (6) 葉茎が健全であれば、交配後 50～55 日で収穫が可能です。  
※害虫は**早期発見・早期防除**、病害は**予防散布**を徹底しましょう。  
また、排水対策等、ほ場の環境を整え、病害虫の発生リスクを軽減しましょう。

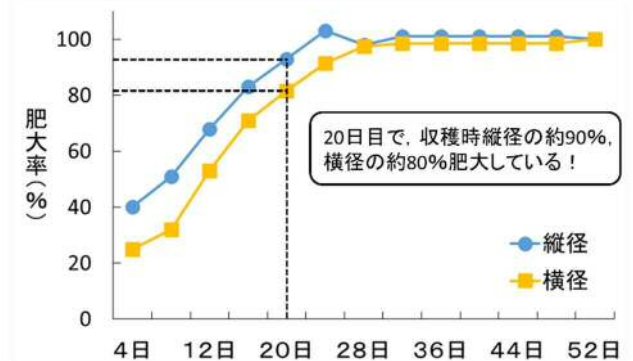


図1. 着果後日数と果実肥大率



### 品種ごとの特性

春夏かぼちゃは品種数が多く、特に粉質系かぼちゃについては県内で10以上の品種が栽培されています。そこで、令和元年産抑制かぼちゃにて、品種比較試験を実施しましたので、管内で栽培されている主要品種について、その結果を簡単に紹介します(表1)。

短節間性が強く、近年注目されている「栗五郎」は、「えびす」と同等程度の収量を得られることがわかりました。品種によって特長はやや異なるものの、品種間で大きな収量差はなかったため、**販売先の意向や管理しやすい品種を栽培し、単収向上に努めましょう。**

表1. 各品種における特長

品種	短節間性	株当たり収穫果数	収量
えびす	○	○	○
くりゆたか	○	△	△
栗五郎	◎	◎	○

※「えびす」と比較して、◎優れる、○同等、△やや劣る  
提供：県園芸振興協議会

# トラクタの公道走行に係る制度が改正されました

ロータリー等の直装型作業機を装着した状態のトラクタは、一定の条件を満たした場合に公道走行が可能になりました。周囲の方々への安全を第一に、注意して走行してください。

この場合の直装型作業機とは、けん引タイプではない、ロータリー、ハロー、直装式ブームスプレーヤ、は種機等のトラクタに直接装着する作業機のことです。

Q. 「一定の条件」とは、どのようなものですか？

A. 灯火器類、作業機の幅、最高速度、運転免許などの確認が必要となります。灯火器類の例を下に示しますが、詳しくはお近くの農機販売店や地方運輸局、地方農政局、(一般社団法人)日本農業機械工業会に御確認ください(各ホームページでも確認できます)

例えば灯火器類なら……

作業機を装着して灯火器類が見えなくなる場合  
⇒ お近くの農機販売店で、灯火器類を増設しましょう！



トラクタは、農作業死亡事故が最も多い農業機械です。安全フレームの装備、シートベルトの装着、道路走行時のルール等確認し、農作業事故を防止しましょう。

## <2020年から掛金の安い収入保険制度が始まります>

2019年1月から、農業経営の様々なリスクに対応するための収入保険制度が始まっています。

「過去の収入を見ても、収入が半減した年はない」等の声を受け、2020年から掛金の安いタイプが創設されることになりました。

問い合わせ・申し込みは、肝属農業共済組合(Tel.0994-48-3180)へお願いします。

